

井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会
第11回 学校運営部会

会 議 録

日 時	令和6年10月9日（水） 午後6時30分～午後7時00分	
場 所	井泉公民館 講堂	
委 員	平野委員、細村委員、細井委員、染谷委員、藤田委員、高野委員、三井委員、林委員、内田委員、櫻井委員、今成委員、小山委員、長谷川委員、小竹委員、蓮見委員、卯ノ木委員、矢島委員	
事 務 局	米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、平川教育総務課総務係長	
会議の内容	1 開会 2 副部会長あいさつ 3 議事 （1） 羽生市立羽生東小学校校歌の作詞・作曲者について （2） 今後のスケジュールについて （3） その他 4 閉会	
会 議 録		
1 開会	司 会 （教育総務係長）	井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第11回学校運営部会を開会する。
2 副部会長あいさつ	副部会長	＜平野副部会長あいさつ＞
	司 会 （教育総務係長）	議事の進行については副部会長にお願いする。
	副部会長	議事に入る。本日の会議の目的は、羽生東小学校校歌の作詞・作曲者について協議するものである。
3 議事 （1） 羽生市立羽生東小学校校歌の作詞・作曲者について	司 会 （教育総務係長）	議事（1）について事務局の説明を求めた。
	事務局 （教育総務課長）	議事の説明に入る前に、再編成だより第7号について説明する。 前回の第10回会議において、羽生東小の校章デザインの選考方法について協議した結果を基に実施した、児童アンケートの結果についてお知らせしたものである。 児童の過半数の投票を得るまで、繰り返し投票を実

		施することとしていたが、1回の投票で54%の得票を得たデザインに決定することができた。 作成者は、岩手県一関市在住の伊藤勝則氏で、全国で実施されている校章デザインに応募し、複数のデザインが採用されている方である。 無事に校章デザインの決定ができたこと、委員の皆様様の御尽力に深く感謝申し上げます。 それでは、資料1、羽生東小学校校歌の作詞・作曲者について説明する。 まず、(1)経緯の概要である。羽生東小学校の校歌の作詞・作曲者については、第7回学校運営部会（令和5年11月1日開催）から約1年間かけて協議してきた。第8回学校運営部会（令和6年2月7日開催）では、学校の音楽担当教諭からなる、羽生市教育研究部会音楽部会のアドバイスを受けて協議した。詳細については記載のとおりである。 第9回学校運営部会（令和6年4月24日開催）において、橋本祥路氏に作詞・作曲を依頼する案を採用することとした。この案を、第9回井泉小、三田ヶ谷小、村君小再編成準備委員会（令和6年5月22日開催）に報告し、了承されている。 その後、令和6年7月24日に開催された令和6年度第1回羽生市総合教育会議において協議されている。羽生市総合教育会議は、市長、教育長、教育委員で構成されており、教育を行うための諸条件の整備や、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱等について協議するものである。この会議においても、羽生東小学校校歌については、学校運営部会・再編成準備委員会におけるこれまでの協議結果を踏まえ、作詞・作曲を橋本祥路氏に依頼することが了承された。 これらの協議の結果を受け、橋本祥路氏と令和6年8月8日に打合せを行った内容について説明する。 まず、羽生東小学校校歌を作詞、作曲することについて、内諾を得ることができた。 制作予算額については、見積額として88万円（税込み）である。なお、この額は、行田市立見沼小学校校歌を委託した際と同額である。参考として、一般的に校歌の制作会社に依頼した場合、全国的には60～120万円と、委託の内容によって非常に幅がある。また、個人に依頼した場合は、素人が作詞・作曲した
--	--	---

		場合は、謝礼金で10万円程度から、プロに依頼した場合は作曲だけで78万円と、こちらも非常に幅が広い。金額の妥当性については、行田市の前例を踏まえ妥当であると考えている。 業務内容については、大きく分けて次の4点である。 なお、打合せ当日は、羽生市教育研究会音楽部会の会長である、清水羽生南小学校長にも同席を求め、アドバイスをいただきながら、協議を進めた。 ① 校歌の制作（作詞） ア 羽生市立羽生東小、再編成校（井泉小、三田ヶ谷小、村君小）の特色を考慮しながら作詞を行うこと。 イ 歌詞の文字数は、耳で聴いても心地よく、歌いやすいこと。 ウ 歌詞については、児童が希望する言葉について配慮すること。 エ 構成は、2番以上とすること。 ② 校歌の制作（作曲） ア 音域は、児童が歌いやすい音域とすること。 イ 曲調は、児童の歌いやすさや演奏のしやすさを考慮すること。 ウ 拍子は、歌いやすさや指揮のしやすさを考慮すること。 ③ 楽譜の作成 ア 伴奏を含む楽譜を作成すること。ただし、手書き、電子データなどの作成方法は問わない。 イ 伴奏は、ピアノ伴奏と児童演奏用簡易版ピアノ伴奏の2種類とすること。 ④ 歌唱指導 校歌の納期限は令和7年12月24日までとしているが、その後、卒業式に向けての練習までの間に羽生東小において歌唱指導を行うことを条件に加えている。 （3）制作スケジュールについてである。 校歌の制作に係る予算措置については、9月議会において補正予算が可決されており、現在、見積書を徴取しているところである。 8月の打合せ時点でのスケジュールは、次のとおりである。 ○令和6年11月 橋本祥路氏による学校訪問 これは、学校訪問と記載があるが、学校周辺の雰囲気
--	--	--

(2) 今後のスケジュールについて		気や地域の様子を確認したいとのことで、同氏が訪問する。 また、歌詞に加えてほしい言葉・フレーズを募集するため、井泉小・三田ヶ谷小・村君小児童によるアンケートを実施し、新しい校歌に入れてほしい言葉について児童から希望を聞く予定である。 ○令和7年4月 橋本祥路氏による学校訪問 地域・学校めぐりについて、秋と春の2回お越しいただく予定である。 令和7年度11月までにデモ音源・作詞確認作業を予定している。 令和7年12月に校歌完成予定である。 納品前の確認作業については、羽生東小が開校していることから、教育委員会や学校運営協議会での実施を想定し、協議して決める。 (4) 作詞・作曲者の周知についてである。 11月の広報はにゅうの発行に合わせて、再編成だよりを作成・配布しホームページに掲載する。 12月の広報はにゅうにも記事として掲載する予定である。
	副部会長	今の説明について質問、意見はあるか。 特になし
	副部会長	議事(2)について事務局の説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	今後のスケジュールについてである。 校章については、会議の冒頭に伝えたとおり、7月に決定している。現在、新たな校章をもとに、学校旗、掲揚旗、体育館の掲揚板、一文字幕、校舎の校章板を製作する予定である。 校歌については、議事(1)で説明したとおりである。 開校・閉校行事については、現在の協議状況について、この後、ご報告いただきたい。 新校の学校運営協議会に関しては、3校の学校運営協議会の状況を参照しながら、3校長と調整し、委員構成等を考えていきたい。
	副部会長	今の説明について質問、意見はあるか。

(3) その他	副部会長	特になし
	委員	議事(3) その他についてあるか。
	副部会長	広報はにゅう10月号に3校で林間学校に行ったとの記事があったが、これは全学年で行ったのか、それとも高学年だけで行ったのか。
	事務局 (教育総務課長)	井泉小、三田ヶ谷小、村君小の5年生のみの参加である。
	委員	閉校記念式典の概要について、現在協議されている内容について、報告していただきたい。
	委員	三田ヶ谷小では、150周年記念式典に倣いながら閉校式に向けて準備を進めている。閉校記念式典の予算と150周年記念式典の予算の残金を使いながら、閉校を示す立看板を準備しているところである。 また、閉校記念誌を作成し、令和7年3月1日の閉校式にて配布予定である。1,000部作成し、三田ヶ谷地区全戸に配布を予定している。
	委員	井泉小では、横断幕を作成し、学校西側のフェンスに2枚張っている。1枚は150周年、もう1枚が閉校・開校に係るものであり、近くを通った際には是非見てほしい。 また、本校は令和7年3月8日(土)に150周年と閉校の式典を行う。現在実行委員会を中心に記念誌の作製、式典、記念品の内容を検討している。加えて、おやじの会にもお手伝いいただき、イベントの企画を考えている。また、令和7年3月8日の午前中に式典を行い、午後には大規模改造工事で新しくなった校舎の内覧を予定している。
	委員	村君小では、学校運営協議会の委員、村君地区の各団体の代表者、村君小PTA本部の方々、学校が入って閉校行事の実行委員会を立ち上げた。これまでに2回会議を行っており、この委員会を3部会に分けた。記念碑部会として村君小学校跡地という記念碑をつくる予定である。記念品部会として子どもたちに贈るも

		のを検討している。式典運営部会として令和7年3月1日（土）の閉校記念式典の運営について話し合っている。 学校では、横断幕について契約が終わったところで、この後作成・設置する。学校の門の西側に長さ8mの横断幕を設置することになっている。 記念誌については、村君地区全戸配布ということで、話を進めている。 また、予算残高を見ながら、クリアファイル等の作成についても考えているところである。
	事務局 （教育総務課長）	議事（2）の今後のスケジュールのとおり、羽生東小学校開校までに協議すべき内容は、ほぼ決定することができた。 今後、再編成準備委員会での協議状況にもよるが、学校運営部会としては、本日の会議がおそらく最後になる。令和4年10月5日に第1回会議を開催してから、約2年間、11回にわたる協議を重ねていただき、心から御礼申し上げる。
4 閉会	司 会 （教育総務係長）	井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第11回学校運営部会を閉会した。
【配布資料】		
資料1 井泉小・三田ヶ谷小・村君小再編成準備委員会 第11回学校運営部会		